

学習指導要領		都立小川高校 学カスタンダード
<p>(1) 現代の日本の政治及び国際政治の動向について 現代の政治</p> <p>ア 民主政治の基本原則と日本国憲法</p> <p>現代の日本の政治及び国際政治の動向について関心を高め、基本的人権と議会制民主主義を尊重し擁護することの意義を理解させるとともに、民主政治の本質について把握させ、政治についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>日本国憲法における基本的人権の尊重、国民主権、天皇の地位と役割、国会、内閣、裁判所などの政治機構を概観させるとともに、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義、地方自治などについて理解させ、民主政治の本質や現代政治の特質について把握させ、政党政治や選挙などに着目して、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について考察させる。</p>	<p>○明治憲法はどのような特徴を持っていたか。</p> <p>○日本国憲法の三大基本原則とはどのようなものか。</p> <p>○憲法改正に関する論議にはどのようなものがあるか。</p> <p>○日本国憲法はどのような人権を保障しているか。</p> <p>○新しい人権には、どのようなものがあるか。</p> <p>○憲法第9条をめぐってどのような意見が対立しているのか。</p> <p>○自衛隊の現状はどうなっているのか。</p> <p>○戦後日本の安全保障体制はどのように変化してきたか。</p> <p>○国会の持つ権限にはどのようなものがあるか。</p> <p>○国会の組織と運営はどのようになっているか。</p> <p>○内閣がもつ権限にはどのようなものがあるか。</p> <p>○内閣と国会の関係はどのようになっているか。</p> <p>○日本の行政に関する課題は何か。</p> <p>○司法権の独立はどのように保障されているか。</p> <p>○日本の司法制度はどのようになっているか。</p> <p>○日本の司法に関する課題は何か。</p> <p>○地方自治の本旨とは何か。</p> <p>○地方自治が直面している課題は何か、それをどのようにして改善するか。</p> <p>○日本の政党政治の課題は何か。</p> <p>○日本の選挙制度の特徴は何か。どのような点が問題となってきたか。</p> <p>○世論はどのようにして形成されるのか。</p> <p>○日本のマスメディアの役割と課題は何か。</p>	

学習指導要領	都立小川高校 学カスタンダード
<p>イ 現代の国際政治</p> <p>国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献について理解させ、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について把握させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。</p>	<p>○国際社会はどのように形成され、いかなる特徴を持つか。</p> <p>○国際社会の秩序維持にかかわる要因にはどのようなものがあるか。</p> <p>○国際法の果たす役割は何か、国際法は国内法に比べどのような特徴をもつか。</p> <p>○集団安全保障とはどのようなものか、またそれはなぜ必要か。</p> <p>○国際連合の組織と、その安全保障のための仕組みはどのようにになっているか。</p> <p>○今日、国際連合はどのような役割を期待され、どのような課題を抱えているか。</p> <p>○第二次世界大戦後の国際関係はどのように展開したか。</p> <p>○冷戦終結後の国際社会はどのような状況にある。</p> <p>○戦後の国際社会において、日本はどのような立場で行動してきたか。</p>

学習指導要領		都立小川高校 学カスタンダード
<p>(2) 現代の経済</p>	<p>現代の日本経済及び世界経済の動向について関心を高め、日本経済のグローバル化をはじめとする経済生活の変化、現代経済の仕組みや機能について理解させるとともに、その特質を把握させ、経済についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 現代経済の仕組みと特質</p> <p>経済活動の意義、国内経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。</p>	<p>○資本主義経済の特徴は何か、また、どのような過程を経て成立したか。</p> <p>○資本主義の発展と変容にともなって、政府の役割はどのように変化したか。</p> <p>○資本主義経済はどのように発展・変化していったか。</p> <p>○資本主義の変容にともなって、政府の役割はどのように変化したか。</p> <p>○社会主義経済はどのような経済体制か、また、現状はどのようになっているか。</p> <p>○家計はどのような経済活動を行っているか。</p> <p>○政府はどのような経済活動を行い、家計や企業とどのようにかかわっているか。</p> <p>○企業はどのような活動を行っているか。</p> <p>○株式会社はどのような特徴をもっているか。</p> <p>○現代の企業に求められているものは何か。</p> <p>○価格は市場でどのような役割をはたしているか。</p> <p>○なぜ独占禁止法による規制が必要となるのか。</p> <p>○市場は必ずしも万能ではないといわれるのはなぜか。</p> <p>○経済活動の現状や変化をとらえる指標にはどのようなものがあるか。</p> <p>○景気変動はなぜ起こるのか。</p> <p>○インフレやデフレは国民生活にどのような影響を与えるか。</p> <p>○金融とは何か、また、金融市場はどのような役割を果たしているか。</p> <p>○金融政策の手段にはどのようなものがあるか。</p> <p>○金融の自由化とは何か。また、なぜ規制が必要となるのか。</p> <p>○財政政策の目的・役割は何か。</p> <p>○日本の租税体系はどのようになっているか。</p> <p>○日本の財政の今後の課題は何か。</p>

学習指導要領	都立小川高校 学カスタンダード
<p>イ 国民経済と国際経済</p> <p>貿易の意義、為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させ、国際経済における日本の役割について考察させる。</p>	<p>○貿易にはどのような意義があるか。</p> <p>○為替ルートを決める要因にはどのようなものがあるか。</p> <p>○国際収支はどのような項目から構成されるか。</p> <p>○国際通貨体制はどのような変遷をたどってきたか。</p> <p>○戦後の国際貿易体制はどのような原則にもとづいているか。</p> <p>○戦後の国際経済においてアメリカはどのような役割を果たしてきたか。</p> <p>○国際社会は南北問題の解消にどのように取り組んできたか。</p> <p>○新興経済諸国とはどのような国々か。</p> <p>○発展途上国は、今日どのような問題を抱えているか。</p> <p>○EUはどのようにして成立し、どのような特徴をもつか。</p> <p>○今日の世界にはどのような地域経済統合があるか。</p> <p>○FTAやEPAはどのようなものか、またなぜ拡大しているのか。</p> <p>○グローバル化はどのように進展してきたか。</p> <p>○近年の国際金融はどのように変化してきたか。</p> <p>○グローバル化の進展する世界における日本の役割とは何か。</p>

	学習指導要領	都立小川高校 学カスタンダード
<p>(3) 現代社会の諸課題</p>	<p>政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成が求められる現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察を深めさせる。</p> <p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題                      少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食料問題などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>	<p>○戦後の急激なインフレーションはなぜ発生し、またどのように収束したか。</p> <p>○経済復興から高度成長の終焉まで、日本経済はどのような過程をたどったか。</p> <p>○高度成長を可能にした要因は何であったか。</p> <p>○高度経済成長以降の日本ではどのような産業構造の変化がみられたか。</p> <p>○日米経済摩擦が激化した背景にはどのようなことがあったか。</p> <p>○1980年代後半にバブル景気が発生した原因は何であったか。バブル崩壊後の日本経済の状況はどのようなものであったか。</p> <p>○「構造改革」は日本の経済や社会にどのような影響を与えたか。</p> <p>○世界金融危機以降の日本経済の課題は何か。</p> <p>○日本経済の発展と公害問題にはどのような関係があるか。</p> <p>○公害を規制する方法として、どのようなことが考えられるか。また、環境保全に対して、現在どのような取り組みがなされているか。</p> <p>○消費者問題とは何か。</p> <p>○消費者主権とは何か。また、消費者保護のためにどのような対策が取られているのか。</p> <p>○消費社会において、消費者自身に求められるものは何か。</p> <p>○日本の農業政策はどのように展開されてきたか。</p> <p>○これからの日本の農業はどうあるべきか。</p> <p>○中小企業は日本経済のなかでどのような地位をしめているか。また、中小企業の課題は何か。</p> <p>○労働問題とは何か。また、どのような経緯で発生したか。</p> <p>○憲法が保障する労働者の権利にはどのようなものがあるか。雇用・労働問題を取り巻く現状はどのようなになっているか。</p> <p>○社会保障制度はどのように発展、変化してきたか。</p> <p>○日本の社会保障制度の特徴と課題は何か。</p> <p>○少子高齢社会においてどのような福祉社会を築いていったらよいか。</p>

学習指導要領	都立小川高校 学カスタンダード
<p>イ 国際社会の政治や経済の諸課題</p> <p>地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>	<p>○核軍縮はどのようにすすめられてきたか、またどのような課題があるか。</p> <p>○地域紛争の原因は何か、またその予防や解決のために何ができるか。</p> <p>○地球環境問題とはどのような問題か。</p> <p>○地球環境の維持についてどのような利害対立があるか。</p> <p>○資源・エネルギーに関してどのような課題があるか。</p> <p>○日本外交に関して、どのような課題があるか。</p> <p>○今日の国際社会において、日本はどのような役割が求められているか。</p>

学習指導要領	都立小川高校 学カスタンダード